

カーボン・オフセット認証制度における認証案件について（お知らせ）

- 平成21年3月に環境省より公表された「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準 (Ver. 1.0)」(以下、認証基準)を受け、気候変動対策認証センターは、同年4月30日に、各界の専門家で構成される運営委員会を開き、その審議結果に基づき当制度が開始されました。
- また、平成22年4月に環境省より公表された改定後の認証基準 (Ver.1.1)を受け、気候変動対策認証センターでは、カーボン・オフセット認証制度実施規則等のその他の文書類の改定を行いました。
- 平成22年11月25日(木)のカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、4件が認証を得ましたのでお知らせいたします。現在までの認証案件数は、48件となりました。

1. カーボン・オフセット認証制度の概要

カーボン・オフセット認証制度は、環境省の「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準」に基づく認証制度であり、適切なカーボン・オフセットの取組に対してカーボン・オフセット認証ラベルの使用を認め、信頼性の高いカーボン・オフセットの取組の普及を図り、国民による温室効果ガス排出量の認識及び一層の削減努力を促進することを目的としています。



2. 認証案件の概要

平成 22 年 11 月 25 日(木)に開催されたカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、4 件の案件が認証を得ました。

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証区分	案件の概要
山梨県南アルプス市役所	山梨県南アルプス市産農産物「トマト(ハウス桃太郎)」のカーボン・オフセット	Ⅱ 自己活動オフセット支援	南アルプス市の「ハウストマト(ハウス桃太郎)」の栽培において、加温に使用する燃料に木質バイオマスを利用し CO2 の排出を抑制したうえで、トマト 1 個あたりに 5kg のオフセット・クレジット(J-VER)を付与し、環境省基準による「認証ラベル」を添付したトマトを市場において販売する。 この「カーボン・オフセットトマト」を購入することにより、購入者は 1 日あたりの大部分の CO2 の排出量をオフセットすることができる。
株式会社カウネット	カウネットカタログセット(第 21 号カタログ/別冊家具カタログ第 9 号・ウイズカウネット 2011 年春夏号カタログ/別冊家具カタログ 2011 年春夏号)	I-1 商品使用・サービス利用オフセット	事業所向けオフィス用品等の通信販売及びオフィスに関わる各種サービス提供用カタログ(無償配布)を印刷・製本・配送する際に排出する CO2 排出量をカーボン・オフセットする。 (補足)カウネットはカタログ(第 21 号カタログ/別冊家具カタログ第 9 号・ウイズカウネット 2011 年春夏号カタログ/別冊家具カタログ 2011 年春夏号)のカーボン・オフセットを行いますが、カタログ掲載商品がカーボン・オフセットされているわけではありません。

申請者名 (プロバイダ名※)	案件名	認証 区分	案件の概要
株式会社シーエーシー	株式会社シーエーシー本社ビル設備における電力消費(一部)のカーボン・オフセット	I-3 自己活動 オフセット	シーエーシーは、情報化戦略の立案、システム構築、システム運用管理などの IT サービスを提供している。その業務遂行過程で排出される CO2 排出量を削減するために、チャレンジ25キャンペーンに参加し、エコアクション21の認定取得をめざした実運用をおこなっている。しかしながら、IT 機器の利用そのものに社業が立脚していることから、本社ビルにおける業務遂行上使用不可欠な設備(IT 機器、OA 機器、照明等。空調設備を除く)の電力消費量削減には、いかに努力しても低減できない限界がある。そこで、この電力消費に伴う CO2 排出量のカーボン・オフセットを実施する。なお、カーボン・オフセットの取組は今回で2年目となる。
株式会社ローソン	ナチュラルローソン・カーボンオフセットキャンペーン(仮)	II 自己活動 オフセット 支援	株式会社ローソンの運営する“ナチュラルローソン”において取り扱う商品の一部をキャンペーン対象商品とし、地球温暖化対策に貢献し、且つ、日本の森を育むカーボンオフセットキャンペーンを実施します。 消費者は対象商品を購入し、レシートに記載される QR コードを通してキャンペーン WEB サイトにアクセスできます。キャンペーン WEB サイト上で所定の手続きを経ることによって、1 アクセス当たり 1kg の CO2 をオフセットすることができる仕組みを採用します。

※プロバイダ名は、申請代理事業者またはオフセット・プロバイダーとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダー制度参加者

(参考)

カーボン・オフセット認証委員会 (一部を除き五十音順 敬称略)

佐藤 雄也(座長) 中央大学大学院 公共政策研究科・理工学部 教授
池里 政弘 社団法人日本能率協会 地球温暖化対策センター センター長
奥 真美 首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 教授
穴戸 旦 社団法人日本広告審査機構 専務理事
田中 忠良 財団法人省エネルギーセンター
産業省エネ・技術本部 産業・技術総括部 部長
永田 有吾 東京青山・青木・狛法律事務所
ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所 辯護士
日比 保史 コンサベーション・インターナショナル・ジャパン 代表
山本 重成 財団法人日本品質保証機構 地球環境事業部 次長
塚本 愛子 環境省 地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐
家本 了誌 社団法人海外環境協力センター 主任研究員

カーボン・オフセット認証制度に関する関連情報につきましては、以下のホームページにおいて掲載しております。

- [環境省 カーボン・オフセットのホームページ](#)
- [カーボン・オフセットフォーラムのホームページ](#)
- [気候変動対策認証センターのホームページ](#)

[本プレスリリースに関する問合せ先]

気候変動対策認証センター(CCCGJ)事務局

社団法人 海外環境協力センター(OECC)内

担当: 佐々木・細埜

TEL: 03-5425-3744 / FAX: 03-5425-3745

E-mail: offset@4cj.org / URL: <http://www.4cj.org>